

## 地元企業の景気動向調査(第26回)

### ■ 調査要領 ■

#### 1. 調査目的

瑞穂市、本巣市、揖斐郡、本巣郡内の中小企業を対象とした景気動向の把握

#### 2. 調査対象

上記の地域内の取引先中小企業 254 社

#### 3. 調査時期、期間

調査時期 2009 年 6 月

調査期間 今期実績 2009 年 4 月 ~ 6 月(09 年 4 - 6 月期)

来期見通し 2009 年 7 月 ~ 9 月(09 年 7 - 9 月期)

#### 4. 回答状況

回答企業数 203 社 (回答率 79.9 %)

#### 5. 回答企業の業種構成及び平均社員数等

| 業種    | 回答企業(社) | 構成比    | 平均社員数(人) | 平均パート数(人) |
|-------|---------|--------|----------|-----------|
| 製造業   | 52      | 25.6%  | 9.5      | 3.8       |
| 建設業   | 56      | 27.6%  | 14.3     | 0.9       |
| 卸売業   | 10      | 4.9%   | 13.2     | 6.2       |
| 小売業   | 43      | 21.2%  | 8.3      | 4.0       |
| 不動産業  | 10      | 4.9%   | 2.9      | 0.5       |
| サービス業 | 32      | 15.8%  | 7.1      | 2.4       |
| 計     | 203     | 100.0% | 10.0     | 2.8       |

#### 6. 調査項目と結果の見方について

- ・調査項目 (景況感、売上高、収益、仕入価格、受注残、設備投資)
- ・調査方法として各調査項目についての判断調査とD I (ディフュージョンインデックス)により景気動向を判断した。

$D I = (\text{好転・増加・上昇を選んだ企業数の割合}) - (\text{悪化・減少・下降を選んだ企業数の割合})$

## ■ 調査結果の概要 ■

景況D I は小幅ながら2期連続の改善となる。

### 1. 景況判断

今期(09年4-6月期)の景況判断D Iは、好転したとする企業の割合は**3.5%**、悪化したとする企業の割合は**52.9%**となった。この結果、景気に対する企業の景況感を表す景況D Iは前期(09年1-3月期)比、**2.8**ポイント改善して**△49.4**となった。D Iは小幅な改善となったが、前回調査の予想でD Iは0.7ポイントの改善を見込んでいたのに対し、予想を2.1ポイント上回る改善となった。

業種別の景況D Iは、不動産業は30ポイント改善して△50.0、卸売業が16.7ポイント改善して△50.0、小売業は15.4ポイント改善して△44.1となった。一方、サービス業は13.0ポイント悪化して△61.3、製造業は2.4ポイント悪化し△59.7、建設業は1.0ポイント悪化して△37.4となった。製造業と建設業は小幅な悪化に留まった。

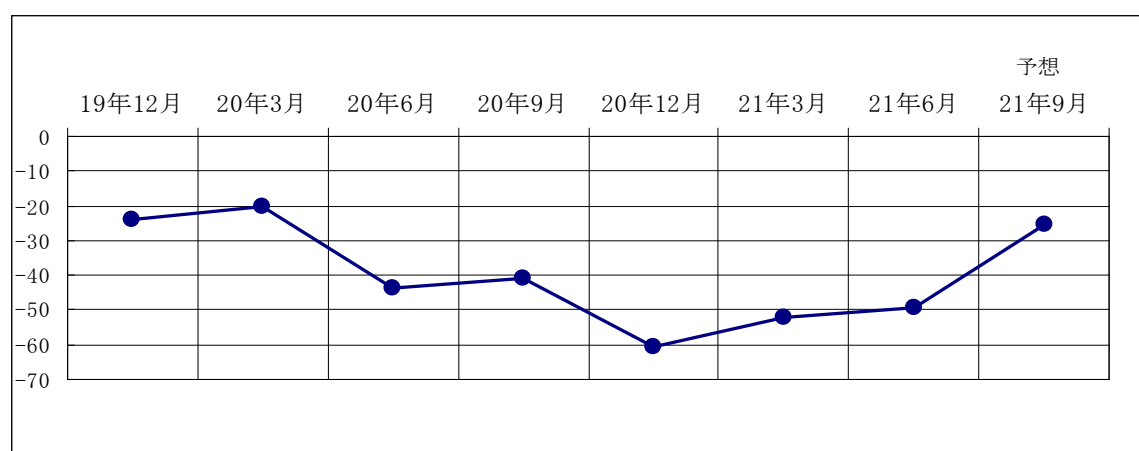
来期(09年7-9月期)の予想D Iは、全業種で大幅な改善を見込んでいる。

| 業種    | 今 期   |       |       |       | 来 期 予 想 |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|
|       | 好転(%) | 悪化(%) | D I   | 増減(1) | D I     | 増減(2) |
| 製造業   | 3.8   | 63.5  | -59.7 | -2.4  | -33.4   | 26.3  |
| 建設業   | 3.6   | 41.0  | -37.4 | -1.0  | -16.2   | 21.2  |
| 卸売業   | 0.0   | 50.0  | -50.0 | 16.7  | -40.0   | 10.0  |
| 小売業   | 4.7   | 48.8  | -44.1 | 15.4  | -28.0   | 16.1  |
| 不動産業  | 10.0  | 60.0  | -50.0 | 30.0  | -10.0   | 40.0  |
| サービス業 | 0.0   | 61.3  | -61.3 | -13.0 | -24.9   | 36.4  |
| (全業種) | 3.5   | 52.9  | -49.4 | 2.8   | -25.3   | 24.1  |

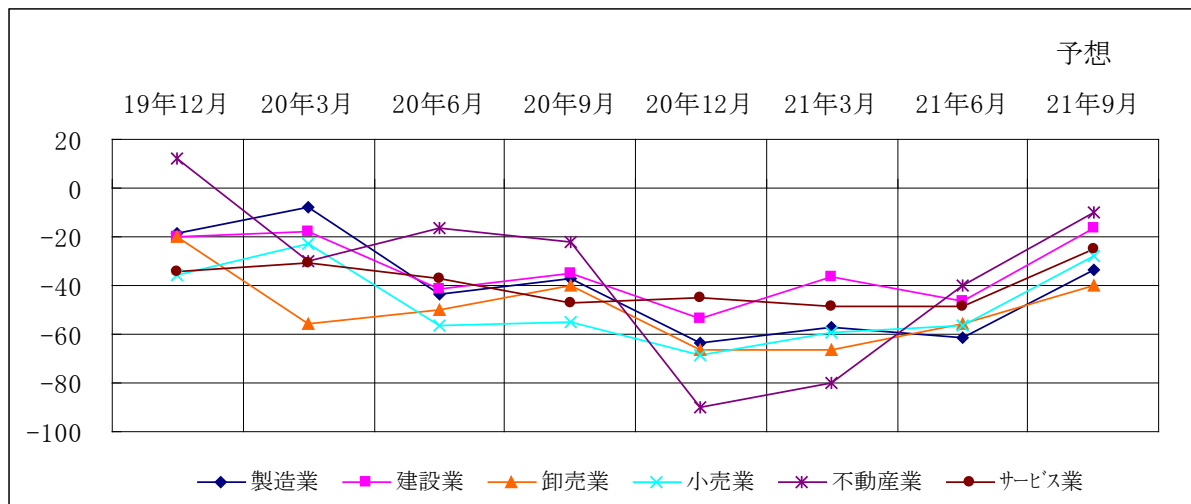
注) 1. 増減(1) = 今回D I - 前回D I      2. 増減(2) = 予想D I - 今回D I

3. 増減がプラスのときは景気が回復局面、マイナスのときは後退局面を表す。

景況D I の推移(総合)



## 景況D I の推移(業種別)



以上

◎ 詳しい資料をご入用の方はご連絡ください。

西濃信用金庫 総合企画部

TEL 058-327-8468

E-mail [sogo@seishin-bk.co.jp](mailto:sogo@seishin-bk.co.jp)